

学校だより

令和元年度 第8号

こくぶん

市川市立国分小学校

校長 田代 邦子

令和元年12月20日

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成
～豊かな心を持ち、しっかり考え、最後までやりぬく子～

<https://ichikawa-school.ed.jp/center>

2学期も残すところ、23日の終業式のみとなりました。今学期は多くの行事で活躍した子供たちの姿や日々の教室で見せる真剣な学びの顔など、心に残るシーンが数多くありました。保護者の皆さまや地域の皆さまには、いつも温かい眼差しでご協力をいただきましてありがとうございました。

いよいよ24日から1月5日までは冬休みとなります。冬休みは、クリスマスやお正月など、子供たちにとって楽しい行事が続きます。そのような中で、お子さんに家族の一員として手伝いや体験活動をさせ、親子でたくさん対話をさせていただきたいと思います。そして、家族が心を一つにして新しい年を迎える期待を膨らませていただければ幸いです。私たちも、令和2年に向けて、さらに充実した学校づくりができるよう準備していきたいと思っています。

ところで、年末は特に慌ただしく、車の交通量も増えてきます。学校でも指導してきましたが、ご家庭でも、交通事故にあわないようご注意をお願いします。交通事故や事件などに巻き込まれることなく、楽しいお休みを過ごした子供たちに会えることを願っています。

皆さま、どうぞよいお年をお迎えください。

国分小美術館

芸術の秋に、国分小の廊下に子供たちの力作が展示されました。どの作品も、個性あふれる素敵なものでした。



つくし1組



4年生



5年生



1年生



2年生



3年生



6年生

つくし学級 合同学習発表会



11月30日（土）に市川市小中特別支援学級（北部地区）合同学習発表会が行われました。つくし学級は22名で協力して、音楽劇『リアルすごろく 世界1周』を発表しました。ガーナでは「チェチェコリダンス」の踊り、スイスでは「エーデルワイス」の演奏、ペルーでは「コンドルは飛んでいく」の演奏、そして夢の国では全員で「小さな世界」を手話を交えて歌いました。市川市文化会館の大ホールで、素晴らしい演技と演奏を披露しました。

すこやか口腔検診

11月28日（木）に5年生は、市川市歯科医師会から講師の先生をお招きし、すこやか口腔検診を実施しました。①唾液 ②咀嚼能力 ③咬合圧 ④不正咬合 ⑤味覚 の5つの検査を行いました。味覚検査では、数種類の味のついた水を飲み比べ、どんな味（甘い、しょっぱい、苦い等）がするかを体験しました。健康な歯を維持することや、口腔機能の増進について考える機会となりました。



活躍する国分っ子

○市川市小学生・中学生新聞感想文コンクール

教育長賞 5年 男子

○市川市小学生朝食選手権 協議会会長賞 6年 チーム KOKUBUN
(男子2名、女子2名)

○市川市学校新聞展 優秀賞 新聞委員会「国分タイムズ」
6年2組「森林の働きと健康新聞」
優良賞 6年1組「縄文新聞」 6年2組「日光へようこそ」

○「トラックの日2019」児童絵画コンクール

優秀賞 2年 男子 6年 男子

○ゆうちょアイデア貯金箱コンクール

すてきなデザイン・アイデア賞 1年 女子

☆この他にも、市川文化会館で開催された市川市こども作品展では「書写の部」「図工の部」「家庭科の部」に各学年代表の力作がたくさん展示されました。